

日吉台新聞

HIYOSHIDAI

平成29年11月1日

発行

日吉台学区自治連合会
日吉台学区まちづくり協議会

発行責任者
林 堅太郎
編集責任者
村澤 真保呂

日吉台学区
個人情報保護方針
取り扱い文書

秋の講座開講

学区老人クラブ連合会
（中西耕司会長）と自主

防犯推進会（山下英子会長）は11月29日午後1時半、市民センター大会議室で、秋の講座「今、知っておきたい 我が家と防犯についての知識」を開く。

「新詐欺商法について」、「築20～30年を経過した家はリフォーム・新築・売却」をテーマに大津署生活安全課署員、市内の不動産販売会社職員らによる講座がある。

地元意見まとめ市に要望

認定こども園開設に向け

日吉台の教育を語る会（中野義勝委員長）は、認定こども園開設に伴う地元要望案をまとめた。日吉台幼稚園を転換して開設される認定こども園については、市が開設法人を公募、31年春の開園が予定されている。学区自治連と教育を語る会は、越直美市長に面会、語る会として協議しまとめた「事業者選定の事業提案説明時の地元要望事項」を提出、設置法人に対し実行できるような働きかけをもらうことにした。

要望は「他教育施設との連携」「地域団体との連携」「情報公開」「運営上の諸問題」――の4項目。

夏まつり、文化祭への出演など自治会行事、自治連行事などへの参画を希望。日吉台幼稚園児がこれまで培ってきたふれあい農園、豆まき、音楽会、カルタ大会など地域住民との交流の機会を認定こども園開設後も確保することを目指す。

設置法人公募、10月末実施へ

31年春開園へ作業順調

市福祉子ども部幼児政策課の山内和夫課長は、認定こども園設置法人を募る公募について「10月末までに設置法人募集の公募を行う」と語った。学区自治連の問い合わせに回答したもので野々

口義信学区自治連会長は10月17日開いた学区特別委員会「教育を語る会」で交渉経過を明らかにした。市はこの6月市議会に、現日吉台幼稚園園舎と土地の評価鑑定を行う予算

学区防災訓練

初の豚汁炊き出しも

11月12日

日吉台学区自主防災会（高村克彦会長）は11月12日、学区防災訓練を行う。災害時における住民の安全確認と安全な場所への避難誘導を図るのが狙い。各丁ごとの地域自主防災訓練と学区民が一同に集まって行う学区自主防災訓練の2部構成の訓練は、例年と変わらないが、学区自主防災訓練では今回初めて豚汁炊き出し訓練を行う。また、今回は久しぶりに地震車が登場、

会が各丁ごとに実施。自治会ごとに避難場所を本部に状況報告することになっている。各丁の避難者が日吉台

最後に大津消防署西分署の講評後、豚汁炊き出し訓練の豚汁を賞味、解散する。

湖西道路

4車線化工事で特別委設置 騒音対策などを協議



4車線化で通過車両による騒音増加が心配される湖西道路沿い

湖西道路4車線化に伴う騒音、振動問題について沿線住民として対策を検討する学区自治連特別委員会「湖西道路4車線化騒音、振動対策検討委員会」（仮称）の委員メンバーが決まり、10月開いた学区自治連定例会で了承された。

やめよう路上駐車

緊急車両の通行の妨げ、消火栓等の使用の邪魔になることがあります。また、見通しが悪くなり、事故を誘発する危険があります。

いわゆる路上駐車は自動車の保管場所の確保等に関する法律違反となり、3か月以下の懲役または20万円以下の罰金に処されます。また、交差点の端から5m以内への駐車は道路交通法で禁止されています。

日吉台学区自治連合会

学区自治連では、4車線化工事完成による通過車両増加による騒音、振動被害が予想される1南地区と4東地区の住民を主に委員会を構成、学区自治連役員、公募委員を加え、初委員会を開催、今後の方針等を決める。

空き家利活用で住民意向調査

市、300世帯を抽出

「空き家利活用に向け日吉台学区住民意識調査」を行う。学区では、少子高齢化に伴い今後も空き家が増え続けることが予想される。このため市は、空き家発生の抑制策の検討、日吉台の今後のまちづくりの方向を探るため現住民の意向を知る調査の実施を決めた。

調査は、学区住民約1600世帯のなかから300世帯を抽出。10月末調査表を個別に配布、11月中旬ごろまでに郵送で回答を求め、年内に集計分析を行うことにしている。

ニーススポーツの集い 体振などが実施

学区体育振興会（上嶋徳久会長）、学区老人クラブ連合会（中西耕司会長）などは11月26日、

学区自治連の公募委員に2人が名乗りを挙げた。学区自治連では、初委員会後、国交省滋賀国道工事事務所側と騒音対策について交渉を開始する。



住みよいまちづくりをテーマに第49回人権を考える大津市民のつどい「日吉ブロック・秋の集会」が11月18日午前9

人権を考える
大津市民の集い
住みよいまちづくりをテーマに第49回人権を考える大津市民のつどい「日吉ブロック・秋の集会」が11月18日午前9

時20分、雄琴小で開催される。秋の集いは「共生するまちづくり」「心豊かに生活できるまちづくり」「安心・安全なまちづくり」「生きる力を育てるまちづくり」の4分科会に分かれ講演、意見交換などがある。

「ごちそうさま」を宴席で

さんまる いちまる

3010 運動

30 乾杯後、30分は自席で食事を楽しみましょう。

10 お開きの前の10分は自席に戻って食べ切りましょう。

食品ロス削減のため、宴席での料理を食べ切る運動にご協力を。

ごみ減量と資源再利用推進会議・大津市

グラウンド駆け回りこころよい汗

秋たけなわ。学区内の日吉台幼稚園、日吉台小学校で相次いで運動会が開かれ、グラウンドに子どもたちの歓声が響いた。日吉台学区民大運動会（学区自治連合会などの

実行委主催）も10月8日、日吉台小学校グラウンドで開催、参加した学区民らは、秋空のもとグラウンドいっぱい駆け回り心地よい汗をながしていた。写真。



秋たけなわ学区民大運動会

得点競技に熱気、4東自治会総合4連覇

運動会前々日と前日、強い雨に見舞われ、開催が心配されたが、当日朝は霧が立ち込め曇り空。開会式のあと競技最初の得点種目、各丁対抗の玉入れでは、頭上のかごに思うように球が入らず四苦八苦する日ごろ運動不足の高齢者の姿も。競技が進むころから青空が広がり汗ばむ陽気に。グラ

第33回学区民大運動会成績表

第33回	1丁目南	1丁目北	2丁目南	2丁目北	3丁目東	3丁目西	4丁目東	4丁目西
	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点
玉入れ(60才以上)	2	7	5	4	8	1	3	6
玉入れ(一般)	2	7	5	4	6	3	8	1
ジャンボール送り	4	2	2	6	3	4	4	2
ボール運びリレー	4	2	2	6	3	4	4	2
おもしろリレー	3	4	2	6	3	4	4	2
男女混合リレー	1	10	3	4	4	2	4	2
合計得点	32	30	18	21	32	33	45	29
順位	3	5	8	7	3	2	1	6

注 1南と3東は同点だが1位の数が多い3東チームが3位となる。

日吉台3丁目西地区にある大津市企業局の日吉台配水ポンプ場のブロック擁壁に亀裂がみられ、同市企業局浄水管理センター施設整備課は10月11日、同配水ポンプ場の

現地調査をした。3丁目西自治会（杉山孝三会長）が29年度学区要望で問題点を指摘、調査を要望した。同自治会によると、同配水場ブロック擁壁3箇所は亀裂が入り、東側斜面からは

壊、一気に流出しないか、不安視されている。現地調査には、3丁目西地区の自治会、自主防災役員、野々口義信学区自治連会長、高村克彦学区自主防災会長らが立ち

会った。防災上の問題点の疑義については、以前から自主防災会が指摘しており、今回の調査で市企業局側は、ブロックの亀裂については、これまで経過観察で状況を見てきたが、来年度、ボーリングなどの調査を実施、内部構造を調べたい。そのための予算計上したい、と表明、水が出てくる問題については引き続き経過観察を継続、この水がどこから出ているのかを調べたい、と回答した。

3西地区、市企業局調査

高台の配水場で亀裂、水漏れ？

市のふるさと創生事業で日吉台学区が高橋川沿いや主要道路沿いに設置した標柱が、長年の風雪で、標語や通り名を表記

学区内の標柱総点検 落下や浮き、修理を完了



したステンレス製の銘板が落下したりする被害が続出、3丁目西自治会元会長の岸本善春さんから同丁住民3人が修理を行い、9月中旬すべての修理を完了した。写真。

銘板の落下は昨年2件、今年になって3丁目東地区の高橋川沿いや1丁目南地区の古墳通り沿いの標柱の銘板がはがれ落下しているのが相次いで見

本さんらに調査と修理を依頼していた。点検、修理を担当したのは、岸本さんほか、同丁自治会の村田雅夫元会長、常盤孝夫前会長の3人。点検した19基の標柱のうち日吉台幼稚園や市民センター、高橋川沿いなどで石柱の土台部分にはめ込んで接着してあるステンレス製銘板の接着材がはがれたり、雨水がしみ込んで浮いていたりした15件について岸本さんらは、外れたり浮き上がった銘板に改めて接着剤を塗りつけたり、接着剤を注入、すべての標柱の修理を完了した。